

Cisco Media Convergence Server **7835I-3000**

主な利点と機能

性能

Intel® Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基を搭載した Cisco Media Convergence Server (MCS) 7835I-3000 は、今日の IP コミュニケーション アプリケーションをサポートするために設計された強固でハイアベイラビリティのサーバプラットフォームです。MCS 7835I-3000 では、速度可変式ファンのサポート、NetBAY ケーブルのサポート、Light Path 診断、Chipkill メモリのサポートなど、多くの最新技術を採用しています。2 U のラックスペースがあれば、ハイアベイラビリティのサーバプラットフォームで最もご要望の多いさまざまな機能を Cisco MCS 7835I-3000 で実現できます。

メモリ

MCS 7835I-3000 は、最大 4 GB の Double Data Rate (DDR) メモリをサポートしています。プロセッサの性能向上と DDR メモリの採用により、情報検索および情報処理がより高速かつ効率的になりました。DDR メモリでは、従来の SDRAM メモリと比較して 1 サイクルの動作数が 2 倍

になっているので、メモリとプロセッサ間のデータ交換速度が実質的に 2 倍になります。

速度可変式ファンのサポート

MCS 7835I-3000 では、速度可変式ファンを採用することにより、運用時の騒音を低減しています。サーバ内の温度センサを使用してファンの速度を調整し、適正な冷却制御を行っています。冷却が必要なときにのみ必要な速度でファンを動作させることにより、ファンによる騒音を低減しています。

ACT

MCS 7835I-3000 は、IBM の最新の NetBAY Advanced Connectivity Technology (ACT) 製品をサポートしているため、管理者用のチェーンシステムをカテゴリ 5 ケーブルで接続し、KVM のコスト削減を可能にします。ACT の採用により、かさばって乱雑になりがちなケーブルを整理できるため、全体的なコストの削減に加え、ラック内のサーバの作業と保守が容易になります。

ハイアベイラビリティ

MCS 7835I-3000 の高い可用性は次のメカニズムにより実現されています。

- 冗長ホットスワップ 350 W 電源
- RAID 1 構成のホットスワップ SCSI ハードドライブ
- ホットスワップ速度可変式ファン

図 1
MCS 7835I-3000





保守性

Light Path 診断

MCS 7835I-3000 には、Light Path 診断が装備されています。Light Path 診断は、（カバーを取り外さずに見ることができる）中央情報 LED パネルおよびシステム全体に設置された個々の LED に、メモリ DIMM、PCI スロット、電源、CPU などの状態を表示します。これにより、IT 担当者はシステムの状況を即座に見ることができ、問題が発生した場合は、保守担当者が故障したコンポーネントを正確に特定できるので、ダウンタイムを減らすとともに保守費も削減できます。技術者でなくても、上部カバーを取り外さずに（つまり、重要なコンポーネントを破損の危機にさらすことなく）エラー状況を報告できるので、アベイラビリティが向上します。サーバの前面にあるシステム エラー LED が点灯している場合は、サーバ内部または電源上の 1 つまたは複数の LED が点灯します。これらの LED により、サーバ コンポーネントの問題の識別および特定が容易になります。点灯しているライトの経路（パス）をたどれば、発生しているシステム エラーのタイプをすばやく識別できます。MCS 7835I-3000 は、サーバがシャットダウンしたときでも、AC 電源が有効になっており +5 VDC の電力をサーバに供給可能な場合は、点灯している LED が消灯しないように設計されています。

Light Path 診断では、次の障害状況を表示できます。

- 電源 1 の故障
- 電源 2 の故障
- Voltage Regulator Module（VRM; 電圧調整モジュール）の障害
- 1 台または両方のプロセッサの障害
- サーバ電源の冗長構成の障害
- メモリの故障
- システムの過負荷状態によるシステム シャットダウン
- SCSI バスの故障
- マスク不可能な割り込みの発生
- PCS-X スロット 1 またはスロット 2 のアダプタ、またはシステム ボード上に統合された PCI デバイスの 1 つで発生したエラー
- サービス プロセッサの障害
- PCI-X スロット 3 またはスロット 4 のアダプタで発生したエラー
- ファンの故障または作動速度の低下
- PCI スロット 5 のエラー
- 許容最高値を超過したシステムの温度

拡張 PFA

MCS 7835I-3000 では、ホットスワップ ファン、電源、プロセッサ、メモリ、および VRM で、機能拡張した Predictive Failure Analysis（PFA; 事前障害分析機能）をサポートしています。診断機能により、MCS 7835I-3000 ではこれらのデバイスの障害を予測して警告を発することができるので、IT 担当者は実際に障害が発生する前に迅速にコンポーネントを交換できます。PFA の一例としては、電源および冷却ファンの電氣的な入出力の変動をモニタする機能があります。



柔軟性

MCS 7835I-3000 では、次のシスコ アプリケーションがいずれも動作します。

- Cisco CallManager
- Cisco Conference Connection
- Cisco IPCC Express (ICD)
- Cisco IP Interactive Voice Response (IVR)
- Cisco Queue Manager
- Cisco Unity

ターゲット ソリューション

Cisco CallManager

Cisco CallManager は、Cisco IP コミュニケーション ネットワークのコール処理ソフトウェア コンポーネントです。Cisco CallManager を利用すれば、エンタープライズ テレフォニー機能を IP Phone、Voice-over-IP (VoIP) ゲートウェイ、IP ベースのマルチメディア アプリケーションなどのパケット テレフォニー デバイスにまで拡張できます。Cisco CallManager の大きな利点は、専用の音声処理ハードウェアを必要としないことです。また、Cisco CallManager を利用することで、IP Phone とゲートウェイで追加のサービスを使用できるようになります。このサービスには、保留、任意転送、自動転送、電話会議、複数回線着信表示、自動ルート選択、短縮ダイヤル、リダイヤルなどの機能が含まれます。

Cisco CallManager の機能拡張はソフトウェアをアップグレードするだけで簡単に行えるため、高価なハードウェアのアップグレードに伴う費用を節減できます。さらに、Cisco CallManager を利用すれば、すべての電話、ゲートウェイ、およびアプリケーションを IP ネットワーク上に分散できるため、単一の分散型仮想電話ネットワークを実現できます。

モデルおよび容量

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-IPC1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、1 GB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基 (RAID 1 構成)、および冗長電源が搭載されています。1 基の MCS-7835I-3.0-IPC1 で最大 2,500 台の IP Phone をサポートできます。複数の MCS-7835I-3.0-IPC1 システムを CallManager クラスタ構成にした場合は、最大 10,000 台の IP Phone をサポートできます。

アベイラビリティ

Cisco CallManager の N+1 冗長化機能により、冗長構成の MCS サーバで 1 台の Cisco MCS 7835I-3000 がオフラインになった場合でも IP 電話ネットワークの運用を継続できます。コール処理サーバのクラスタ化機能は、Cisco AVVID (Architecture for Voice, Video and Integrated Data) の最先端のアーキテクチャの一例です。

システムのバックアップと復元

Cisco MCS 7835I-3000 にはカスタム バックアップおよびカスタム復元機能が装備されており、自動インストール ソフトウェアの実行時に設定されます。IP ネットワーク上の別のサーバ上に設定ファイルの場所を指定すれば、残りの作業は Cisco MCS 7835I-3000 によって行われます。関連するすべてのデータ ファイルは、夜間午前 2 時 (またはユーザが選択した別の時刻) にネットワークで接続されている別のファイル サーバに保存されます。障害が発生した場合は、復元ルーチンを実行してバックアップ ファイルの場所を指定すれば再びオンライン状態に戻すことができます。

Cisco CallManager の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/callmgr/>



Cisco Conference Connection

Cisco Conference Connection は、Cisco CallManager で統合運用が可能な Meet-Me 方式の電話会議サーバです。Cisco AVVID によって実現された Cisco Conference Connection は、従来にない使いやすさで毎日の会議にご利用いただけます。

Cisco Conference Connection では、直観的に理解する Web ベースの会議スケジューラで会議をスケジュールします。会議の参加者はセントラル ナンバーを呼び出して、ミーティング ID を入力すれば会議に参加できます。会議の主催者が許可していれば、Cisco IP Phone を使用する会議参加者は、ボタンを押すだけで会議に参加でき、ミーティング ID を覚える必要もありません。音声品質は非常に明瞭で声の抑揚もそのまま伝わるので、豊かなコミュニケーションが可能です。

Cisco IP テレフォニー ソリューションは、IP ネットワークおよび PSTN（公衆交換電話網）と相互運用可能なので、会議参加者の場所を選びません。

Cisco Conference Connection は、小規模や中規模の企業および大企業の事業部門向けに設計されています。Cisco Conference Connection を利用すれば、必要な参加者は場所を問わず参加できるので意思決定が迅速に行われ、また、実際に会議室へ行く必要がなくなるので業務の中断もなくなります。会議の効率化は、利益の向上につながります。一般的な適用分野としては、サービス コール、プロジェクト管理、営業報告、社内の通知事項、その他のビジネス会議などがあります。

モデルおよび容量

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-IPC1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、1 GB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基（RAID 1 構成）、および冗長電源が搭載されています。

Cisco Conference Connection の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/confconn/>

Cisco IPCC Express

Cisco IPCC Express（IP ICD）は、お客様からの音声によるコンタクト要求に対して、Cisco IP テレフォニー アーキテクチャの音声とデータのコンバージェンスによるメリットをすべて生かした、フル機能の統合ソリューションを提供します。Cisco IPCC Express は、ACD（自動着信分配）、IVR（対話型音声応答）、CTI（コンピュータ テレフォニー インテグレーション）のフル機能を持つ、フォーマル コンタクト センターとインフォーマル コンタクト センターの両方に対応した「ワン ボックス コンタクト センター」です。高度なコール ルーティングとコール管理、さらに部門、支店、または小規模から中規模企業のカスタマーケアの要求に応える管理機能を提供しています。Cisco IPCC Express は、ビジネス アプリケーションの統合を簡易化し、エージェント管理を容易にするとともにエージェントの柔軟性を高め、ネットワーク ホスティングの効率を向上させることにより、あらゆる形態のコンタクト センターで効率化を図ることができます。これらの機能はビジネスにかかるコストを削減し、コンタクト センターに対するお客様の満足度をさらに充実させます。また、このソリューションは Cisco AVVID に基づき Cisco CallManager と密接に統合されています。

モデル

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-CC1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、1 GB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基（RAID 1 構成）、および冗長電源が搭載されています。

Cisco IPCC Express の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/ipccx/>



Cisco IP IVR ソフトウェア

Cisco IP IVR は、IP Voice Response Unit (VRU; 音声応答装置) 技術をベースにし、フル機能を装備した IVR ソリューションを提供します。Cisco IP IVR は、データベース統合、音声自動認識、音声合成機能、VXML、XML、HTTP 統合などの堅牢な IVR 機能を搭載するほか、電子メール、ペーজング、または FAX による自動通知が可能なシスコの通知サービスを提供します。このソリューションは Cisco AVVID に基づき Cisco CallManager と密接に統合されています。

モデル

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-CC1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、1 GB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基 (RAID 1 構成)、および冗長電源が搭載されています。

Cisco IP IVR の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/ipivr/>

Cisco Queue Manager

Cisco IP Queue Manager (QM) は、発信者に対してルーティング オプションを選択する機能を提供するため、発信者はルーティングの実行前または実行後に、複数のエージェント スキル グループ、拡張機能、またはアナウンスメントに簡単にアクセスできます。Cisco IP QM のコール処理メッセージには、事前に録音された静的なアナウンスメント、または特定の発信者のニーズに対応した動的なアナウンスメントがあります。ユーザが以前開いたコンテンツを表示する Web サイトのように、Cisco IP QM は待ち状態にある発信者に動的なコンテンツを提供し、各発信者のニーズや選択されたルート、キュー内の発信者の位置、またはその他の関連する値に応じて独自のメッセージを配信できます。

モデル

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-CC1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、1 GB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基 (RAID 1 構成)、および冗長電源が搭載されています。

Cisco Queue Manager の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/ipqm/>

Cisco Unity

Cisco IP Communications システムの主要コンポーネントである Cisco Unity は、エンタープライズ クラス組織向けの最良のユニファイド コミュニケーション ソリューションです。強力なユニファイド メッセージング (1 つの受信トレイに送信された電子メール、音声メッセージ、FAX) とインテリジェント音声メッセージング (高度な機能を備えたフル機能の音声メール) により、組織全体のコミュニケーションと生産性を向上させ、お客様へのサービスの可能性を広げます。Cisco Unity は、最新のコンバージェンスベースのコミュニケーション サービスを提供し、その機能を日常利用するデスクトップアプリケーションと統合します。Cisco Unity のユニファイド メッセージングを利用すれば、電話で電子メールを開いたり、音声メッセージをインターネットから確認したりできます。サポートされているサードパーティ製の FAX サーバと組み合わせることで、任意の場所に FAX を転送することが可能です。Cisco Unity の音声メッセージング機能は、インテリジェント ルーティングなどの強力なオート アテンダント機能と、カスタマイズが容易なコール スクリーニングおよびメッセージ通知オプションを備えています。



モデルおよび容量

MCS 7835I-3000 のモデル MCS-7835I-3.0-ECS1 には、Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基、512 MB の SDRAM、36 GB の SCSI ハード ディスク 2 基 (RAID 1 構成)、および冗長電源が搭載されています。1 台の MCS-7835I-3.0-ECS1 で、最大 1,100 人の音声メッセージング サブスクリバ、または最大 1,599 人のユニファイド メッセージング サブスクリバ (または、メッセージが個別のサーバに格納される音声メッセージング サブスクリバ) をサポートできます。

Cisco Unity の詳細については、次の URL へアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/unity/>

Cisco MCS 7835I-3000 の仕様

表 1 Cisco MCS 7835I-3000 の仕様

プロセッサ	
プロセッサ (CPU)	Prestonia Xeon
プロセッサの内部クロック速度	3,060 MHz
L2 キャッシュ	512 KB
最大プロセッサ数	2
出荷時のプロセッサ数	1
BIOS タイプ	フラッシュ
メモリ	
最大メモリ	4,048 MB
メモリ バス クロック	200 MHz
メモリ技術	PC2100 DDR SDRAM (ペアでのインストールが必要)
RAM スロット数の合計	4 (2 ウェイ インターリーブ)
フロッピー ディスク	
ディスク サイズ	3.5 インチ
ディスク当たりの読み取り / 書き込み容量	1.44 MB/720 KB (フォーマット時)
サポートされるドライブ数	1
ドライブ回転数 (高 / 低)	300/300 rpm
転送速度 (高 / 低)	500/250 KB (毎秒)
セクターあたりのバイト数	512
トラックあたりのセクター数 (高 / 低)	18/9
片面あたりのトラック数	80/80
トラック間のアクセス時間	3/6 ms
平均アクセス時間 (高 / 低)	174/94 ms
読み取り / 書き込みヘッド	2



表 1 Cisco MCS 7835I-3000 の仕様（続き）

DVD-ROM	
DVD インターフェイス	IDE
DVD シングル レイヤ読み取り速度	6.7 ～ 16 倍（フル CAV）
DVD デュアル レイヤ読み取り速度	5 ～ 12 倍（フル CAV）
DVD ビデオ	3.3 ～ 8 倍（フル CAV）
DVD-R — 3.95 GB	1 ～ 2.3 倍（フル CAV）
DVD-R — 4.7 GB	1 ～ 2.3 倍（フル CAV）
DVD-RAM — 2.6 GB	2 倍 ZCLV
DVD-RAM — 4.7 GB	2 倍 ZCLV
CD-ROM/CD-R	17 ～ 40 倍（フル CAV）
CD-RW	10 ～ 24 倍（フル CAV）
CD-I/ ビデオ CD	4.3 ～ 10 倍（フル CAV）
CD-DA（DAE）	12 倍 CLV
CD-DA（Audio Out）	4 ～ 10 倍（フル CAV）
RAID コントローラ	
コントローラ モデル	IBM ServeRAID-5i
インターフェイス	PCI 66 MHz、64 ビット
キャッシュ	128 MB
サポートされる RAID レベル	0、1、5、10、50
サポートされる SCSI プロトコル	Ultra2、Ultra3
SCSI ピーク データ転送速度	320 MB
最大論理ドライブ数	8
最大物理ドライブ数	16
ハード ディスク	
出荷時のハード ディスク数	2
出荷時のハード ディスク容量	36.4 GB SCSI ホットスワップ対応ドライブ
出荷時のハード ディスク RPM	10,000
ハード ディスクの平均シーク時間	4.9 ms
ホットスワップ対応ベイの数	6 個（4 個は空き）
ハード ディスクのインターフェイスのタイプ	Ultra320 SCSI
ハード ドライブの最大容量	ハード ドライブの最大容量



表 1 Cisco MCS 7835I-3000 の仕様（続き）

ネットワーク接続	
NIC	デュアル オンボード 10/100/1000 全二重
コネクタ	サーバ背面に RJ-45 コネクタを 2 つ装備
10BASE-T ケーブル サポート	カテゴリ 3、4、または 5 UTP（2 または 4 ペア）、最大 100 m（328 フィート）
100BASE-T ケーブル サポート	カテゴリ 5 UTP（2 ペア）、最大 100 m（328 フィート）
1000BASE-T ケーブル サポート	カテゴリ 5 UTP、5E UTP、6 UTP（2 ペア）、最大 100 m（328 フィート）
グラフィック サブシステム	
グラフィック タイプ	2D
グラフィック チップセット	ATI RAGE XL
VRAM タイプ	SDRAM
出荷時の VRAM	8 MB
最大 VRAM	8 MB
最大解像度	VGA および SVGA
最大カラー数	16777216
グラフィック バス インターフェイス	PCI
インターフェイス	
シリアル ポート	1
パラレル ポート	0
USB 1.1 ポート	背面に 2、前面に 1
キーボード ポート	1
マウス ポート	1
音声ポート	なし
システム管理ポート	IBM Integrated System Management Processor (ISMP) : Light Path 診断を備えたサービス プロセッサ 相互接続ポート 専用 I/O ポート
外部 SCSI ポート	1
セキュリティ	
電源投入時パスワード	
セキュリティ設定のリモート制御	
選択可能なブート装置	
キーボード パスワード	
システム管理セキュリティ	



表 1 Cisco MCS 7835I-3000 の仕様（続き）

ユーザ ログイン パスワード	
読み取り専用または読み取り / 書き込みアクセス	
ダイヤルイン コールバック	
拡張オプション	
ホットプラグ非対応 133 MHz/64ビット PCI-Xスロット	2
ホットプラグ非対応 100 MHz/64ビット PCI-Xスロット	2（ハーフハイト、シスコ アプリケーションでは使用不可）
ホットプラグ非対応 33 MHz/32 ビット PCI スロット	1（ハーフ レングスで TDM カードには使用不可）
電力	
最大入力電力	514 W
オートレンジング AC 電源入力	あり
力率補正回路（PFC）	あり
ホットスワップ対応最大電源数	2
出荷時のホットスワップ最大電源数	2
電源タイプ	110 または 220 VAC ユニバーサル自動検知
電源入力周波数	50 ～ 60 Hz
入力電圧の低域範囲	90 VAC（最小） 137 VAC（最大）
入力電圧の高域範囲	180 VAC（最小） 265 VAC（最大）
入力 kVA（キロボルト アンペア）の概算値	0.1 kVA（最小） 0.62 kVA（最大）
環境仕様	
温度 — サーバ動作時	10 ～ 35°C (50.0 ～ 95.0°F) 高度：0 ～ 2,133 m（0 ～ 6,998 フィート）
温度 — サーバ非動作時	–40 ～ 60°C (–40.0 ～ 140°F) 高度：0 ～ 2,133 m（0 ～ 6,998 フィート）
湿度 — サーバ動作時または非動作時	8 ～ 80%
最小発熱量	341 BTU/Hr
最大発熱量	2,200 BTU/Hr
音響ノイズ（アイドル時）	6.5 bel
最大音響ノイズ	6.5 bel
バイスタンダ位置での音圧（アイドル時）	48 dBa
バイスタンダ位置での音圧（動作時）	48 dBa
冷却システム	8 個のファン（514 W 電源が必要）



表 1 Cisco MCS 7835I-3000 の仕様（続き）

外形寸法	
フォーム ファクタ	ラック マウント 2 U
ラック マウント	標準の IBM ラック用に標準提供
重量	21.09 ~ 28.12 kg (46.5 ~ 62 ポンド)
高さ	85.4 mm (3.36 インチ)
幅	443.6 mm (17.5 インチ)
奥行	698 mm (27.48 インチ)

発注情報

サーバは、Cisco IP コミュニケーション アプリケーションを発注いただく際のコンポーネントの 1 つとなっています。次の表に、www.cisco.com の Dynamic Configuration Tool を使用して Cisco IP コミュニケーション アプリケーションを発注いただく際に使用する製品 ID を示します。

表 2 発注情報

アプリケーション	製品 ID
Cisco CallManager	CALLMANAGER-3.3 CALLMANAGER-4.0
Cisco Conference Connection	CCC-1.2
Cisco IPCC Express	発注情報については、Cisco IPCC Express (ICD) のデータシートを参照してください。
Cisco IP Interactive Voice Response (IP IVR)	発注情報については、Cisco IP IVR のデータシートを参照してください。
Cisco Queue Manager	発注情報については、Cisco Queue Manager のデータシートを参照してください。
Cisco Unity	UNITY-BUNDLE

次の表に、MCS 7835I-3000 がサポートする各アプリケーション固有のコンポーネントの製品 ID を示します。次に示すコンポーネントはすべてのモデルで共通に使用できます。

- フロッピー ドライブ
- DVD ドライブ
- 冗長電源、ホットスワップ
- サード パーティ製レール キット



表 3 Cisco MCS 7835I-3000 がサポートする各アプリケーションの製品 ID

製品 ID	コンポーネント
Cisco CallManager	
MCS-7835I-3.0-IPC1	Cisco CallManager を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 1 GB SDRAM (256 MB × 4 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)
Cisco Conference Connection	
MCS-7835I-3.0-IPC1	Cisco Conference Connection を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 1 GB SDRAM (256 MB × 4 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)
Cisco IPCC Express	
MCS-7835I-3.0-CC1	Cisco IPCC Express を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 1 GB SDRAM (256 MB × 4 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)
Cisco IP IVR	
MCS-7835I-3.0-CC1	Cisco IP IVR を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 1 GB SDRAM (256 MB × 4 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)
Cisco Queue Manager	
MCS-7835I-3.0-CC1	Cisco Queue Manager を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 1 GB SDRAM (256 MB × 4 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)
Cisco Unity	
MCS-7835I-3.0-ECS1	Cisco IP IVR を使用する場合は MCS 7835I-3000 の構成 : • Prestonia Xeon 3.06 GHz プロセッサ 1 基 • 512 MB SDRAM (256 MB × 2 DIMM) • 36 GB U320 SCSI ハード ディスク 2 基、ホット プラグ (RAID 1)

スベア部品

製品 ID	説明
MEM-7835I-2.4-265=	MCS 7835I-2400 サーバ用スベア 256 MB SDRAM DIMM
MEM-7835I-2.4-512=	MCS 7835I-2400 サーバ用スベア 512 MB SDRAM DIMM
MCS-7835I-2.4-36=	MCS 7835I-2400 サーバ用スベア 36 GB U320 ホット プラグ SCSI ドライブ
MCS-7835I-2.4-PWR=	MCS 7835I-2400 サーバ用スベア 350 W 電源、ホット プラグ

Light Path 診断および NetBAY は IBM 社の商標です。

サービスおよびサポート

Cisco IP コミュニケーションのサービスおよびサポートでは、コンバージド ネットワークを展開する際のコスト、時間、および複雑さを軽減し、現在から将来に渡ってお客様のビジネス ニーズに応える回復性の高い AVVID インフラストラクチャの構築を支援しています。

シスコとそのパートナーは、今日での最大規模の IP コミュニケーション ネットワークを設計し展開してきました。それらの経験を通じて、どのように IP コミュニケーション ソリューションをお客様のネットワーク インフラストラクチャに統合するか、さらに、その成果がより早くお客様の業績に反映され、競争優位性を確保するソリューションをどのように提供できるかを十分に理解しています。

IP コミュニケーション ソリューションのプランニング、設計、実装、運用、および拡張をお客様と共同作業で進めていく各種のフレキシブルなサービスを提供することで、すばらしい成果を上げています。

シスコの設計ツールとベスト プラクティスを活用すれば、費用のかかる再設計やダウンタイムを心配することなく、最初から確実にお客様のビジネス ニーズに最適のソリューションを提供できます。実績あるシスコの方式により、お客様が期待する機能を実現するシステムを納期どおりに確実にお届けします。サポート サービスには、リモート ネットワーク運用、コンバージド アプリケーションとネットワーク インフラストラクチャを管理するネットワーク管理ツール、およびテクニカル サポート サービスが含まれています。

シスコは、お客様独自の要件に合ったサービス戦略を実現するために柔軟に対応させていただきます。

©2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先